

～ 4 種資源物のガラスびんについて～

4 種資源物として収集しているガラスびんは、「飲料用・食品用・化粧品用」が対象です。天然資源（けい砂・ソーダ灰・石灰）で作られているため、全て再資源化され、再びガラスびんに生まれ変わります。

再資源化できるガラスびんは、「底部円周状のギザギザ模様」が目印です。

4 種資源物として分別するガラスびん

「底部円周状のギザギザ模様」がある。
（製造時破損防止用のナーリング）

出し方

汚れは水ですすいで、**透明・半透明**
（レジ袋も含む）の袋に入れ、4 種
資源物で出す。



写真はガラスびんの底部

燃やせないごみとして分別するガラスびん

底部円周状のギザギザ模様が**ない**。

出し方

燃やせないごみ（市指定の黄色い袋）
で出す。



ごみステーションに出す前に、今一度、正しい分別をご確認ください。